

# 湖北省志

## 大事记

湖北人民出版社

# 湖北省志 大事记

湖北省地方志编纂委员会

湖北人民出版社

## 湖北省志·大事记

湖北省地方志编纂委员会

\*

湖北人民出版社出版、发行

湖北省新华印刷厂印刷

850×1168毫米32开本 28印张 5插页 48.7万字

1990年12月第1版 1990年12月第1次印刷

印数：1—3 000

ISBN 7—216—00699—2

K·94 定价：29.00元

## **湖北省地方志编纂委员会**

**主任委员 郭树言**

**副主任委员 陈 明 王利滨 韩宏树 王 申 韩文卿  
吕乃强 陈扶生 伍渝凝 夏振坤**

**曾任主任委员 韩宁夫(首任) 郭振乾(二任)**

**曾任副主任委员 (以姓氏笔画为序)**

**许道琦 余 英 李夫全 何定华 唐振生  
密加凡 傅庞如**

2753/01

## 《湖北省志》

总纂 韩宁夫

副总纂（以姓氏笔画为序）

王 奎 王峻峰 冯天瑜 李 冷 沈以宏 杨中岳  
杨坤泉 陈 辉 陈扶生 陆天虹 赵德馨 郝孚逸  
密加凡

## 《湖北省志·大事记》

责任副总纂 陈 辉

责任编纂 王 钢

## 《湖北省志·大事记》编纂委员会

主任委员 密加凡

副主任委员 王宗华 倪忠文

委员(以姓氏笔画为序)

王宗华 古 堡 皮明麻 朱 虹 朱秀武

孙玉华 陈 辉 张影辉 欧阳植梁 胡邦宁

倪忠文 贾 苏 密加凡 谢经华

秘书 李淑媛 朱 丹 石方杰 萧爱琼

## 《湖北省志·大事记》

主编 王宗华

副主编 陈 辉 欧阳植梁 胡邦宁 倪忠文

初稿执笔人（以姓氏笔画为序）

方振益	王生炳	田子渝	田锡富	田穗生
古 堡	皮明麻	<u>丛者久</u>	冯金五	朱 丹
朱 虹	朱秀武	刘曼容	江抗美	孙玉华
成带云	李良明	李建中	李少瑜	李子林
沈 骏	吴德华	苏中立	严昌洪	何晓明
张志春	张影辉	张光宇	张广立	邹孟贤
陈 辉	陈 钧	陈宁生	陈昆满	欧阳植梁
胡邦宁	赵丽江	赵学宇	姜之铮	贺金甫
贾 苏	倪忠文	陶 凯	敖文蔚	黄 正
萧振辉	谌宗仁	梁 琴	阎久祥	曾兆祥
谢经华	董方奎	<u>曹健民</u>	谭克绳	樊蕴珍

## 前　　言

地方志书设“大事记”，编年纪月，创始于宋代，主要用以“统建置、沿革”。后世仿行渐多，且扩展及重大政事等，有所发展，但缺漏仍多，使志书难收纲举目张、一目了然之效。由于社会不断进步，人们的活动领域日益增多和扩大，新编《湖北省志·大事记》理应领域求全，立目求精，征信得体，记述得法，俾因果能见，全局可揽。达到这些要求的关键在于：以历史唯物主义为指导，对旧方志大事记批判继承，因创得宜。

本书是记述湖北近现代经济、政治、文化及自然等方面重大事件的综合性志书。其编纂宗旨是：通过各方面大事的记述，如实反映湖北近一个半世纪以来的历史巨变和发展轨迹，反映湖北人民在资产阶级民主革命和社会主义革命建设中的英勇斗争、曲折道路与丰富经验，反映湖北人民在改革开放中建设有中国特色的社会主义和实现四个现代化的探索过程，反映湖北自然条件及其变化与人民创造历史活动的重要联系。

有鉴于宣统《湖北通志》截止于清末，对鸦片战争后的大事记载多有遗缺失真，本《大事记》依据新编《湖北省志》的时间断限，上起1840年鸦片战争，下迄改革开放以来的1985年，计145年，收录大事894条，划分为晚清、民国、人民共和国成立以来三大历史时期。每一时期再划分为若干阶段，每一大事冠以标题。

大事条目的确定，原则上从历史发展着眼，重在主流，兼及支流和曲折，并以发生或影响于湖北省境且关系历史发展链条环节者为限。凡属关系各领域全省性大事，如帝国主义的主要侵略

活动，近代统治者的主要建树和逆行，体现历史潮流的广大人民反侵略、反压迫的重大斗争，先进人物的历史创举，重大发现和发明，建置、政局、人事的重大变动，重大外事交涉和友好往来，进步的与失常的大规模群众运动，著名人物在省区产生重要影响的活动，主要政党社团的组建及其重大活动，惨案和重大事故，建设社会主义中的巨大成就和重大失误，严重天灾疫病，以及全国性大事在湖北有强烈反响者，等等，均列为大事条目，记其始末。

本书体例从详近略远出发，尊重不同历史时期大事稀疏与密集各异的实际，兼采传统体例编年、纪事本末之长而避其所短，辅之以阶段纪事，顺时记述。既不逐年勉强填充，亦不随意剪裁，以力求体现历史事件纵向发展的连续性和横向依存的联系性，使湖北近现代历史线索清楚、画面轮廓清晰。

大事的记述，凡须交代背景缘起的，力求简明；大事性质相同而又时间相近的，归并叙述；多项措置、设施构成为一项重要措置、设施的，予以综合记述；一事物在不同历史阶段递变为多起大事的，加以分解，并注意前后呼应；一事物属一次性大事的，于必要时交代其结局或影响。对于资料歧异一时无法辨正的，诸说并存，以示慎重。

湖北古称“九省通衢”。近代以来，当东西南北之汇的地位益显重要。湖北曾是太平军四战之地，晚清洋务运动中心之一，辛亥革命首义之区；军阀混战中是对峙角逐的前哨，大革命中是武汉国民政府的驻地，土地革命中是农民运动主要策源省区之一；抗日战争中是民族解放文化运动的中枢和华中抗战的前沿阵地，解放战争转折年头是中原决胜的战场；中华人民共和国成立以来是长江腹地社会主义现代化建设的中心地区。所有这些，都表明了编基本书的重要性和确保质量的高难度。

我们学识有限，经验缺乏，资料搜集亦诸多困难，不足之处，在所难免，衷心希望读者批评指正。

# 目 录

## 晚 清 时 期

1840年1月～1911年12月

(清道光十九年十二月～宣统三年十二月)

### 一、湖广总督林则徐严禁鸦片与太平天国 战争在省境四起四落(1840～1861)

- 1 在湖北禁烟有功的林则徐调任两广总督  
(1840年1月) ..... (1)
- 2 湖北营兵增援抗英前线(1841年1月) ..... (3)
- 3 崇阳钟人杰起义(1842年1月) ..... (3)
- 4 青莲教在省城被官府侦破(1845年4月) ..... (5)
- 5 长江、襄河泛滥成灾(1848年夏) ..... (6)
- 6 江汉大水成灾(1849年夏) ..... (6)
- 7 太平军首次攻克汉阳、汉口、武昌  
(1852年12月～1853年1月) ..... (7)
- 8 广济宋关佑起义(1853年3月) ..... (8)
- 9 襄阳郭大安、通城方九五起义(1853年3～4月) ..... (9)
- 10 太平军再克汉口、汉阳(1853年10月) ..... (10)
- 11 沔阳陈苦鸽子、李喜贵起义(1854年2月) ..... (11)
- 12 太平军黄州大捷，第三次攻克汉口、汉阳

	(1854年2月) .....	(12)
13	京山孔昭潔、刘花子起义(1854年4月).....	(12)
14	太平军再次攻占武昌(1854年6月).....	(13)
15	胡林翼厉行保甲团练(1854年6月).....	(14)
16	太平天国在武昌城举行乡试(1854年8~9月).....	(16)
17	曾国藩率湘军攻陷武昌、汉阳(1854年10月).....	(16)
18	田家镇、半壁山血战(1854年12月).....	(18)
19	太平军第四次攻占汉阳、汉口(1855年1~2月).....	(19)
20	太平军三克武昌及其保卫战 (1855年4月~1856年12月).....	(19)
21	川盐开始销楚(1855年).....	(22)
22	松滋穷团起义(1856年5月).....	(23)
23	武昌、来风地震(1856年6月).....	(23)
24	全省大旱成灾(1856年6月).....	(24)
25	襄阳朱中立、高二先等人起义(1856年9月).....	(24)
26	赵邦璧随州起义(1856年12月).....	(26)
27	太平军攻克鄂东州县(1857年3月~1858年3月).....	(26)
28	汉口开辟为通商口岸与英使额尔金率舰来汉 (1858年6、12月).....	(27)

## 二、汉口开埠、省区逐步沦为国际殖民市场 (1861~1889)

29	英国在汉口设立租界(1861年3月).....	(28)
30	美国军舰驶入汉口港(1861年5月).....	(29)
31	英国侵略者阻挠太平军进攻武昌(1861年5月).....	(30)
32	英人杨格非来鄂传教(1861年6月).....	(31)
33	太平军石达开部进入鄂西(1861年10月).....	(32)
34	汉口江汉关开关(1861年11月).....	(33)

35	旗昌轮船公司经营长江航运(1862年3月).....	(34)
36	英商怡和洋行在汉开业(1862年).....	(35)
37	美国地质学家彭北莱调查鄂西地质(1863年).....	(36)
38	东援天京的太平军、捻军挺进湖北 (1864年6~11月) .....	(36)
39	田士瑀起义长阳(1864年12月).....	(38)
40	霆军金口哗变(1865年5月).....	(39)
41	俄商在汉口兴办砖茶厂(1865年).....	(40)
42	英国麦加利银行在汉口设立分行(1865年).....	(41)
43	捻军赖文光部威逼汉口(1866年1月).....	(42)
44	英国汇丰银行汉口分行开业(1866年).....	(43)
45	东捻军与清军大战京山水漋河 (1866年11月~1867年3月).....	(43)
46	江夏火药局大爆炸(1867年11月).....	(45)
47	长江特大洪水(1870年夏).....	(45)
48	武昌崇文书局开办(1870年).....	(46)
49	《昭文新报》创刊(1873年8月).....	(46)
50	轮船招商局汉口分局成立(1873年).....	(47)
51	老河口天主教教区建立(1873年).....	(47)
52	宜昌开关(1877年初).....	(49)
53	蕲水陈纯粹抗“庄钱”起事(1880年).....	(50)
54	《湖北通志》开始编纂(1880年).....	(50)
55	湖北电报局设立(1884年5月).....	(51)
56	黄鹤楼焚毁(1884年9月).....	(52)
57	德商美最时洋行在汉口开业(1884年).....	(53)
58	湖北宝武局重新开铸制钱(1887年5月).....	(53)

### 三、兴办洋务与民族资本主义诞生，各地反帝 反清斗争多次爆发（1890～1900）

- |    |                              |      |
|----|------------------------------|------|
| 59 | 张之洞调任湖广总督(1889年8月).....      | (54) |
| 60 | 湖北枪炮厂设立(1890年3月).....        | (54) |
| 61 | 湖北织布局创办(1890年).....          | (56) |
| 62 | 湖北炼铁厂创建(1890年).....          | (58) |
| 63 | 两湖书院兴办(1890年6月).....         | (60) |
| 64 | 大冶铁矿开采(1891年4月).....         | (62) |
| 65 | 王三石、马鞍山煤矿投产(1891年4月).....    | (64) |
| 66 | 武穴“教案”(1891年6月).....         | (65) |
| 67 | 湖北舆图总局成立(1891年6月).....       | (66) |
| 68 | 宜昌“教案”(1891年9月).....         | (67) |
| 69 | 哥老会高德华等谋划沙市起义(1891年11月)..... | (68) |
| 70 | 湖北银元局建立(1893年9月).....        | (69) |
| 71 | 兴办蚕桑事业(1893年).....           | (71) |
| 72 | 自强学堂创办(1893年11月).....        | (71) |
| 73 | 湖北纺纱局创办(1894年9月).....        | (73) |
| 74 | 湖北缫丝厂投产(1895年6月).....        | (74) |
| 75 | 德国在汉口强行划定租界(1895年10月).....   | (76) |
| 76 | 护军营建立(1896年2月).....          | (76) |
| 77 | 俄、法两国在汉口设立租界(1896年5～6月)..... | (78) |
| 78 | 武备学堂创办(1896年8月).....         | (78) |
| 79 | 沙市海关正式开关征税(1896年10月).....    | (80) |
| 80 | 宜昌、施南两府水旱成灾(1897年1月).....    | (80) |
| 81 | 湖北正式设立邮政局(1897年2月).....      | (81) |
| 82 | 借款兴建芦汉铁路(1897年5月).....       | (81) |
| 83 | 两湖绅士试办湘鄂善后轮船局(1897年8月).....  | (82) |

- 84 楚昌火柴厂兴办(1897年) ..... (83)  
 85 湖北制麻局建立(1897年8月) ..... (84)  
 86 沙市民众焚毁海关码头暴动(1898年4月) ..... (85)  
 87 张之洞撰成《劝学篇》(1898年4月) ..... (86)  
 88 商办机器焙茶公司成立(1898年) ..... (86)  
 89 日本在汉口、沙市强行划定租界(1898年6月) ..... (88)  
 90 施南、宜昌“教案”与会党向策安等起义  
     (1898年9月) ..... (89)  
 91 农务、工艺学堂创建(1898年) ..... (91)  
 92 汉口大火灾(1898年10月) ..... (92)  
 93 武昌亚新地学社创办(1899年) ..... (93)  
 94 张之洞的“东南互保”活动(1900年6月) ..... (93)  
 95 唐才常在汉口策划自立军起事失败  
     (1900年8月) ..... (94)

#### 四、“新政”实施与辛亥革命武昌起义

(1901~1911)

- 96 科学家徐建寅在汉阳火药厂殉职(1901年3月) ..... (96)  
 97 襄阳“教案”(1901年夏) ..... (97)  
 98 从“盐厘加价”到开办各种捐税  
     (1901年11月~1902年10月) ..... (98)  
 99 德国在汉增设码头与法国扩展租界  
     (1902年3~10月) ..... (100)  
 100 纱、布、丝、麻四局招商承办与两湖劝业场开办  
     (1902年) ..... (101)  
 101 各类学堂的调整改制与增设  
     (1902年6月~1903年初) ..... (103)  
 102 留日鄂籍学生创办《湖北学生界》杂志(1903年1月) ... (104)

103	拒俄示威与花园山聚会(1903年4~5月) .....	(105)
104	张之洞草拟并奏准《出洋学生约束章程》 (1903年10月) .....	(106)
105	幼稚园与幼稚师范在省城开办(1903年秋) .....	(107)
106	科学补习所建立(1904年7月) .....	(109)
107	第二次施南“教案”(1904年7月) .....	(110)
108	湖北省图书馆建立(1904年8月) .....	(112)
109	宜城屯户抗官起事(1904年12月~1905年3月) .....	(113)
110	汉口马路与武昌排渍工程施工(1905年2月) .....	(115)
111	汉口后湖长堤建成(1905年春) .....	(115)
112	裁并百货厘卡，改征统捐(1905年6~7月) .....	(116)
113	武汉三镇人民参加抵制美货运动(1905年7月) .....	(118)
114	赎回粤汉铁路修建权(1905年10月) .....	(119)
115	宜昌八省膏捐总局成立(1905年) .....	(121)
116	民间开始兴起投资近代企业热潮(1905年) .....	(122)
117	江湖会柯了凡起义事泄(1906年2月) .....	(123)
118	日知会建立(1906年3月) .....	(125)
119	芦汉铁路通车(1906年4月) .....	(127)
120	湖北新建陆军一镇一协编练成军(1906年5月) .....	(127)
121	沔阳、兴国、通山等地饥民抢米暴动 (1906年5~7月) .....	(129)
122	汉阳、武昌竹木商抗捐(1906年6月) .....	(131)
123	既济水电公司创办(1906年8月) .....	(131)
124	张之洞派兵镇压萍浏醴起义(1906年12月) .....	(132)
125	警察、宪兵编练成军，“模范监狱”落成 (1907年1~6月) .....	(133)
126	日本扩展汉口租界(1907年2月) .....	(135)
127	枣阳、潜江、钟祥等县“教案”(1907年3~7月) .....	(136)

128	存古学堂开办(1907年6~8月) .....	(138)
129	扬子机器制造公司、湖北水泥厂兴建 (1907年8月) .....	(139)
130	汉口商会成立(1907年夏) .....	(140)
131	又一批官办民用工厂兴建(1907年) .....	(141)
132	襄河洪峰暴发成灾(1908年3月) .....	(144)
133	汉口摊贩反巡警压迫暴动(1908年5月) .....	(144)
134	汉口后湖地户反清丈风潮(1908年6月) .....	(146)
135	怡和兴、怡和永、怡和生等钱庄倒闭 (1908年10月) .....	(147)
136	群治学社建立(1908年12月) .....	(148)
137	赎回比国拟设汉口租界所购的土地(1909年) .....	(150)
138	共进会鄂省总部成立(1909年4月) .....	(150)
139	要求商办粤汉、川汉铁路请愿运动(1909年6月).....	(152)
140	江汉各堤决口，六府一州遭灾(1909年夏) .....	(155)
141	湖北咨议局组成(1909年10月) .....	(156)
142	“湖北国会请愿同志会”的国会请愿运动 (1910年1~7月) .....	(159)
143	天门县灾民大批流徙俄国(1910年) .....	(160)
144	湖北设置检察机构(1910年) .....	(161)
145	温朝钟领导铁血英雄会起义咸丰(1911年1月) .....	(162)
146	汉口车夫、苦力、商民反英军暴行大示威 (1911年1~2月) .....	(163)
147	文学社成立(1911年1月7日) .....	(165)
148	共进会、文学社联合与起义指挥部设立 (1911年9月) .....	(167)
149	宝善里、小朝街武昌起义指挥机关被破坏，彭、 刘、杨三烈士就义(1911年10月) .....	(169)

150	武昌起义(1911年10月10日) .....	(170)
151	清将黎元洪被迫任都督与湖北军政府成立 (1911年10月11日) .....	(172)
152	梁钟汉举兵汉川(1911年10月) .....	(174)
153	汉口、汉阳光复(1911年10月) .....	(175)
154	汉口军政分府成立(1911年10月12日) .....	(176)
155	鄂军政府对外宣言与各国驻汉领事团声明“中立” (1911年10月) .....	(177)
156	刘英起义京山(1911年10月) .....	(179)
157	黄州光复(1911年10月) .....	(180)
158	汉口刘家庙民军大捷(1911年10月) .....	(182)
159	湖北军政府权力转移(1911年10月) .....	(184)
160	宜昌举义(1911年10月) .....	(185)
161	施南反正(1911年10月) .....	(186)
162	清军火焚汉口市区，汉口失守 (1911年10月30日~11月1日).....	(189)
163	黄兴被举为中华民国政府战时总司令 (1911年11月) .....	(189)
164	季雨霖率师招讨安襄郧荆(1911年11月) .....	(190)
165	《鄂州约法》颁布(1911年11月16日) .....	(191)
166	旅日华侨志愿参战援助武昌起义(1911年11月) .....	(192)
167	老河口起义与襄阳光复(1911年11月) .....	(193)
168	南北议和(1911年11~12月) .....	(194)
169	荊州克复(1911年12月) .....	(196)